

福井太一

えがお夢 県政レポート

Vol. 03 2024.2



笑顔あふれる
ふるさとに

福井太一事務所 北杜市武川町宮脇 2162-1 TEL&FAX 0551-26-3755

プロフィール

1976年(昭和51年)3月1日生まれ
武川村生まれ 武川村育ち
山梨県立韮崎高等学校卒業
横浜国立大学教育学部卒業

1995年 山梨県スポーツ少年団 リーダー会会長
1998年 小淵沢町立小淵沢小学校で教職に就く
2000年 上野原町立桐原小学校に勤務
2005年 長坂町立小泉小学校に勤務
2013年 北杜市立泉小学校に勤務
2021年 山教組執行委員長/連合山梨副会長

2023年 山梨県公立学校職員を退職
2023年 山梨県議会議員に初当選
土木森林環境委員、指定管理施設・出資法人調査特別委員、
やまなし子どもの貧困対策推進政策提言案作成委員
山梨県立韮崎高等学校PTA副会長

令和5年12月定例会一般質問



福井太一の
一般質問の様子が
ご覧いただけます。

50回信玄公祭りについて

問 福井:「多様性を認め合う共生社会づくり条例」が施行され、信玄公祭りも、あらゆる人に開かれた祭りになったと考える。そこで、祭りの開催状況、この祭りが果たした役割や意義、来年度以降の見通しについて伺う。

答 知事: 富永信玄公に代表される新しい取り組みに対し、大きな反響がありました。県民誰もが楽しめ、山梨の活力につながる祭りという一貫したコンセプトのもと、次回開催時期も含め、議論を深め、地域活性化につながる祭りにしていきます。

所信

2024年は、辛く苦しく悲しい幕開けとなりました。改めて、能登半島地震、航空事故で犠牲になられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々へ心よりお見舞いを申し上げます。そして、被災地が一日も早く穏やかな日常を取り戻せることを願っています。

国際情勢に目を向けると、ロシアによるウクライナ侵攻が続く中、イスラエルとパレスチナの問題が武力衝突に発展し、現地の惨状が毎日のように報道されています。罪のない一般市民や子どもたちを犠牲にすることは許されません。戦闘の停止と人的支援の必要性を訴えます。

国内に目を移すと、不登校児童生徒数が過去最多を更新し、子どもの権利、人権にかかわる重大な問題となっています。社会全体で人権尊重の理念を共有し、連携することで、すべての子どもたちが安心して過ごせる居場所、その基盤となるコミュニティを創っていくことが急務です。

また、高齢者に対する支援も必要です。高齢ドライバーによる事故が増加傾向にある中、対策として、運転免許返納を促す動きが広がっています。しかし、山梨県においては返納が進んでいない実態があります。多くの自治体で、独自の施策を設けていますが、送迎をボランティアで行っている例もあり、支援のさらなる充実が求められます。

互いの多様性を認め、権利を尊重し、すべての人が自分らしく安心して暮らすことのできる社会の実現こそ、これまで述べてきた問題解決の鍵があると考えます。私は、笑顔や夢にあふれる山梨の未来に向け、諸問題の解決に全力でとりくむことを誓います。

山梨県議会議員
福井太一



水稲の生産振興について

問 福井: 高温に強い新たな品種の導入・普及に、どのように取り組んでいくのか伺う。また、水稲での4パーミル・イニシアチブの拡大は、農業分野における脱炭素化を一層進めるものであり、産地全体で取り組むことが重要である。そこで、水稲における4パーミル・イニシアチブをどのように推進していくのか伺う。

答 知事: 高温でも安定生産が可能で、品質や食味に優れる品種「にじのきらめき」を有望品種として、本年度までに県下9箇所の実証ほ場を設置し、栽培適性などについて調査してきました。高品質な生産が確認できているため、今後、適正な施肥量などの実証も進め、技術マニュアルを整備し、JAと連携して普及を進めて参ります。水稲における4パーミル・イニシアチブの取り組みは、土壌への炭素貯留やメタンの発生抑制効果が期待できます。県では、水稲生産者への4パーミル・イニシアチブの意識醸成を進めており、今後も広く農業分野での脱炭素化を進めていきます。

再 福井: 地域が誇る農林48号はブランド米として既に定着している。高温下でも農林48号の品質確保に向けて、どのように取り組んでいくのか。

答 農政部長: 県総合農業技術センターで優良な種子の増産を図り、田植えの時期を遅らせる、夜間に取水するなど、高温対策を改めて徹底して参ります。

国際交流事業における生活困窮世帯の子どもへの経験格差の是正について

問 福井: 将来に夢や希望を持ち、語ることができるよう、誰もが海外交流を希望できる仕組みを構築しなければならない。誰にでも公平に機会が与えられ、情報が行き届き、特に非課税世帯などの子どもたちが取り残されるようなことがあってはならない。そこで、県でこれから実施予定の高校生国際交流事業における生活困窮世帯への支援について、所見を伺う。

答 知事: 県では、国際交流事業に、経済的に困窮している家庭の生徒が個人負担なく参加できるよう配慮しています。今後も生徒が金銭面を懸念して国際交流事業に対する興味関心を失わないよう、参加費用の助成に関する情報発信の工夫を図ります。

非正規雇用労働者の待遇改善について

問 福井: 県では、山梨労働局、連合山梨をはじめ他団体と連携を図りながら非正規雇用労働者への支援を行っているが、待遇改善には至らず依然厳しい生活を強いられているという声が多く寄せられている。非正規雇用労働者の待遇改善策の現状と今後の展望について、所見を伺う。

答 知事: 県では、非正規雇用労働者の待遇改善に向けて、働き方改革関連法の周知、企業に対する待遇改善誘導策、就職氷河期世代の雇用安定化策などを行っています。今後、非正規雇用労働者の実態について労使双方の立場から調査分析を行うなど、待遇改善策を一層進めていきます。

トラック運送業界の課題について

問 福井: トラックドライバーの労働時間や運行距離に関する新たな基準が施行されるが、ドライバーの数が増えないままだと、以前と同じような物流が確保できない可能性がある。そこで、持続可能な物流の実現に向けて、どのような支援に取り組んでいくのか伺う。

答 産業労働部長: 人材確保については、賃上げと設備投資を行った企業に対し、国制度を拡充する形で県独自の助成制度を設け、賃金アップを促しています。また、DXの導入に向けた研修を実施するなど、事業者の生産性向上に向けた支援体制も強化しています。今後も持続可能な物流を実現するために、人材確保と労働環境の改善に取り組んでいきます。

路面標示の補修整備について

問 福井: 路面標示は、交通事故の抑止に重要な役割を果たすものであることに加え、良好な状態を維持することで、県内の道路を走行するドライバーの交通ルールの遵守にもつながる。路面標示の補修整備について、設置者である道路管理者、県警察が、それぞれどのように取り組んでいるのか伺う。

答 県土整備部長: 路面標示は、交通量や除雪などにより摩耗の進行が大きく異なることから、定期的なパトロールにより状況を確認しています。こうした確認結果をもとに、摩耗が激しい交差点や急カーブなどの危険性が高い箇所を優先し、補修を行うこととしています。今後も引き続き、路面標示の適切な維持管理に努め、安全で走行しやすい良好な道路環境を確保して参ります。

学校の働き方改革の推進について

問 福井: 山梨県教職員組合の調査によると、小学校における学級担任の約61%が週に25時間以上の授業を担当し、授業を担当しない時間がまったく無い日があるという現状である。学校の働き方改革と人材確保はセットで進めなければならない。今まさに、時数の見直し、授業準備時間の確保、人員増といった実効性のある取り組みが必要となっているが、県の所見を伺う。

再 福井: ペーパーレス・デジタル化が進む一方で、真に大事な情報は紙で配付することが大事だと考える。今後どのような周知に努めるのか。

答 教育長: 教員の働き方改革を推進し、教員の負担軽減を図ることは、質の高い教育を実現する上で重要です。県の25人学級などの少人数教育の推進や、教育条件整備に向けた国への要望により、教員の働き方改革に取り組みます。また、標準時数である年間1015単位時間を大幅に上回る教育課程を編成している学校に対して、見直しの実施を指導しました。

答 教育長: 電子配付のほか、イベントでの紙配付や、公式SNSなどにより周知を図っています。今後も、県をあげて様々な発信手段を講じ周知を図っていきます。

活動の様子



11月3日
武川町文化祭にて
文化・芸術の振興に尽力します



11月23日
釜無川ポケットパーク
アニメスーパーカブの聖地
この景観の維持管理を協議会、
市観光課と考えていきます



11月26日
国会にて子どもの貧困対策について
水岡参議院議員と意見交換



12月3日
ぴゅあフェスティバルに参加
男女共同参画社会、多文化共生社会の
実現に向け努めます



11月20日
中華民国(台湾)立法院にて
教育交流について意見交換



12月9日
ぬた場遺跡の現地説明会に参加
県内外からも大勢の方が訪れました



12月16日
米食味コンクールin北杜にて
北杜市の水稻を盛り上げていきます



12月6日
フリースクール連絡会に参加
子どもの居場所づくりを考える



12月8日
不戦の誓い 平和な世界を!
甲府駅にて街宣行動



12月9日
南アルプスユネスコエコパーク地域連絡会
中山ハイキングに参加



1月7日
北杜市消防団出初式
持続可能な消防団活動を目指します



1月7日
北杜市成人式で祝辞
教え子との再会

日常的な活動は SNS で
常時発信しています。
県政への率直なご意見
お聞かせください!!



福井太一事務所

北杜市武川町宮脇 2162-1
TEL&FAX 0551-26-3755